

第58回岐阜市文芸祭審査結果

賞	ジャンル	氏名	地域	年齢	作品
文芸祭賞	短編	佐々木 凌	岐阜市	29	サヨナラ、風来坊
	児童文学	森 友子	各務原市	56	秋の日に
	現代詩	宮村明宏	兵庫県	64	過去行き列車
	歌詞	鋤子ふたみ	東京都	50	つれづれ
	短歌	服部 智	大垣市	63	ひとり居の母に教わる機結び 昭和の時間のつづく生れし家
	俳句	石川 昇	東京都	69	終日を素足で過ごす生家かな
	川柳	岡 哲心	美濃市	76	転の字を道連れに日々渡る橋
	連句	捌 柴田恭雨	岐阜市	60	表合せ「山の端の」の巻
	狂俳	遠藤瓢月	郡上市	72	秋祭 豊年天の恵み謝す
市長賞	短編	林 晋作	和歌山県	48	江戸払い
	児童文学	安達美佳月	岐阜市	45	空の青、ヒマワリの黄色
	現代詩	丹羽比名子	岐阜市	61	父の免疫
	歌詞	さかしたまもる	岐阜市	63	こんな日ばかりじゃないけれど
	短歌	溝口悦子	池田町	75	猛暑にて誰も通らぬ窓の外の 青田に鷺の一步が動く
	俳句	永 琉紅	岐阜市	65	舟頭も乗客もなき花筏
	川柳	阿部久良	福島県	72	少子化の方程式が解けぬ国
	連句	捌 岡田伊勢子	愛媛県	75	表合せ「揚花火」の巻
市教育委員会賞	狂俳	浅田結花	岐阜市	84	朗報 初孫の産声届く
	短編	加藤和保	大垣市	74	地震とマドンナ
	児童文学	竹村京子	各務原市	74	やるなら、今
	現代詩	内村佳保	東京都	29	春の訪れ
	歌詞	中野善孝	多治見市	65	Mint
	短歌	臼井 均	岐阜市	79	冷やしたる白桃のうすき皮むけば 病みて逝きにし母の香のする
	俳句	新町恵子	大垣市	79	滝しぶき浴びて五感の蘇る
	川柳	川村彩香	岐阜市	76	年重ね妥協を覚え丸く住む
	連句	捌 渡辺靖子	羽島市	77	表合せ「軒先に」の巻
秀逸	狂俳	服部乃梨子	岐阜市	64	青春 若さ澆漉夢弾む
	短編	藤川六十一	三重県	78	残照
	児童文学	安希多直子	千葉県	47	雲の名前
	現代詩	後藤 順	岐阜市	68	スズメ
	現代詩	大江 豊	愛知県	62	ひいふうみい
	歌詞	むらいまなみ	岐阜市	61	みずたまり
	短歌	矢野妙子	池田町	74	麦畑矢車草に陣取られ わずか残りし麦穂かがやく
	短歌	熊崎佐千子	岐阜市	77	琉球の真実を知るは近からむ 日焼けの素手に海鼠とる孫
	短歌	小田麻祐子	茨城県	17	夕暮れが染める畳に寝そべれば 夏の地球を背負って泳ぐ
	俳句	坂本雅則	愛知県	52	車椅子の老女は笑まひ花の屋
	俳句	小林栄美	各務原市	67	鶯や大仏殿へ差し込む日
	俳句	秋田治代	可児市	79	梅雨寒し待合室のかたき椅子
	川柳	松野里子	岐阜市	69	病む地球やさしく手当てして守る
	川柳	鮎川幸子	東京都	45	足るを知る賢い暮しを知る
	連句	捌 原 えつ子	大垣市	73	表合せ「白牡丹」の巻
	狂俳	浅野織姫	岐阜市	48	秋祭 五穀豊穰神に謝す
狂俳	高橋芳子	各務原市	71	朗報 南瓜の馬車が夢運ぶ	